

Annual
Activity
Report
2021.4-2022.3



Orangutan
Research Center

NPO法人日本オランウータン・リサーチセンター

2021年度活動報告



■ *Pongo abelii*
■ Sumatran orangutan
■ スマトラオランウータンのイーバン

2021年5月 市川市動植物園
撮影・大熊由起（市川市動植物園）



■ *Pongo pygmaeus*
■ Bornean orangutan
■ ボルネオオランウータンのポピー

2022年1月 鹿児島市平川動物公園
撮影・内藤功輝（おらけん）

おらけんレポート第6号

会員の皆さまへ 代表 黒鳥英俊からのご挨拶

活動のお礼とご挨拶



日本オランウータン・リサーチセンター（おらけん）が特定非営利活動法人（NPO）として活動をはじめてから4年目に入ります。しかし、収束の見えない新型コロナウイルスの感染により、研究者が調査地ダナムバレイに入ることや3年前から進めていたスマトラ島での活動もいまだ断念せざるを得ない情勢が続いています。そのためホームページの刷新や、オンラインでのイベントなどを開催し、できるだけ皆様に多くの情報をお届けできるように工夫してまいりました。ここにご支援いただきました皆様にあらためて感謝申し上げます。

NPO法人日本オランウータン・リサーチセンターの年間報告書「おらけんレポート」をお届けします。本号では、2021年4月から2022年3月までの最新の活動状況をお知らせします。

2004年
ダナムバレイでの調査開始

2016年
任意団体設立

2019年6月
NPO法人認定

活動の目的・内容

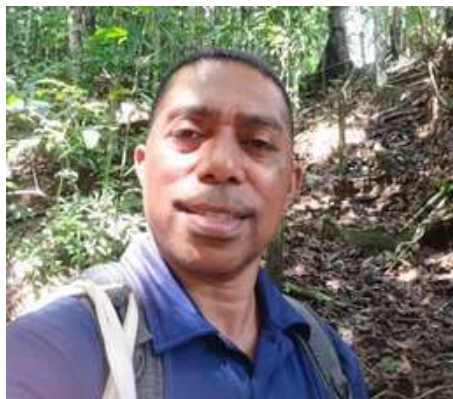
活動目的：

ボルネオ島とスマトラ島に生息する野生のオランウータンおよび国内の動物園で飼育されているオランウータンを主な対象として、行動や生態、生息環境等に関する学術的基礎研究を振興する事業を行う。

研究支援活動を通じて、絶滅に瀕するオランウータンの保全に貢献するとともに、オランウータンとその生息環境に関する研究成果を一般に普及啓発する事業を実施することで、オランウータンの魅力と現状を伝え、人と自然の持続可能な環境社会づくりに寄与することを目的とする。



2021年度 主な活動成果 《ダナムバレイ 調査報告》



現地アシスタントのPeo



1人で調査をするアシスタント



Bethと新しい赤ん坊

■ ダナムバレイ保護区での研究活動

ボルネオ島マレーシア領サバ州にあるダナムバレイ保護区には、約500頭のボルネオオランウータンが生息しています。当NPOの理事でもある研究者らは、2004年から2019年までの間、京都大学のプロジェクトとして、この地域で野生オランウータンの研究活動を続けてきました。

しかし、2019年末から始まった新型コロナウイルス感染症は2020年に続いて2021年も収束する様子を見せず、研究者らはマレーシアに行くことができませんでした。

■ コロナ禍での調査

幸いなことに、私たちの調査地では、研究者が調査に同行しない場合でも、オランウータンの巣を数えて生息密度を推測する基礎的な調査ならば、現地アシスタントだけで継続できるような体制になっていました。研究者が渡航できなかった2年間は、アシスタント1名が毎月ダナムバレイに出張し、生息密度の調査を続けてくれています。

マレーシアでは、新規感染者が大幅に増えると、長期的なロックダウンが施行されます。2020年度は外出禁止令により調査を中断せざるを得ない時期が何度もあり、まさに手探りの1年でした。一方、2021年度は、ロックダウン期間中であっても、感染対策をしながら働くというという雰囲気になったので、心理的にはかなり楽になったと言えます。マレーシアにおける感染拡大の状況は、5-7月にはデルタ株、9-11月にはオミクロン株が突発的に広がり、それぞれ過去最高の新規感染者数を出しました。この影響を考慮して、6月と10月には調査を中断しましたが、それ以外の期間は、比較的スムーズに調査を進めることができました。

このように、学術調査としては欠損データが多く不完全ではあるものの、今もオランウータンの生息数に大きな変化がないことを確認できています。

■ オランウータンの様子

これまでの調査では、私たちは、研究者1名とアシスタント3名によるチームを組み、オランウータンを朝から夕方まで追跡をしながらデータを収集する体制を維持していました。しかし、新型コロナウイルスが人同士だけでなく人からオランウータンへも感染してしまう可能性が高いために、現在は、オランウータンのモニタリング調査を中断しています。私たちのオランウータンに関する情報は、2019年以降、途切れた状態になっていました。

しかし、2021年10月、現地アシスタントが森を歩いているときに、偶然、Bethというメスが新しい赤ん坊を連れてくるのを確認できました。私たちの過去の記録によると、このメスは4頭目の赤ん坊を出産したことになります。私たちは、久しぶりにオランウータンが生活している様子を知ることができました。そして、改めて、これまでの調査体制がとても恵まれた環境で行われていたのだということを痛感しました。



2021年度 主な活動成果 《ダナムバレイ 調査報告》

■ 調査小屋の修理

私たちの調査小屋は2011年に建設されました。熱帯林の中にある木造の小屋は、築10年以上が経過し、傷みや不具合、破損が目立つようになってきました。そこで、今後も長期調査を続けていくという覚悟をもとに、2022年1月-3月上旬にかけて、大規模な修繕工事を行いました。また、工事に合わせて、ボルネオレインフォレストロッジから10年前に提供してもらった、今やダニだらけの中古のベットマットレスをとうとう廃棄し、新しいマットレスを購入しました。これでしばらくはダニに悩まされることもない、と願います。現地で調査をしていた時期は、小屋の修理が必要だとわかっていましたが、日々オランウータンを探すのに忙しく、または修繕費用を捻出するのが難しく、決断できませんでした。しかし、研究者が現地に渡航できなくなり、民間助成金から受けた数回分の海外渡航費を修繕費に変更することで、今回の修理が実現しました。不幸中の幸いにより、これまで手が回らなかった環境整備を整えることができました。



調査小屋の修繕工事の様子※

■ 今後の課題

2022年4月より、マレーシアでは、やっと出入国の緩和がされるようになりました。現在、研究者らは、現地と連絡を取りながら、海外へ渡航する準備を着々と進めています。2022年度こそ、オランウータンの追跡調査を再開できるように、体制を整えたいと思っています。

■ 支援金へのお礼

皆さまからお預かりした支援金は、オランウータンの調査活動に伴う現地アシスタントの給与や調査機材の購入などに使わせていただいております。皆様のご支援のおかげで、現地での調査体制を維持することができています。皆様のご理解とご支援に、関係者一同、心より感謝申し上げます。

※この修繕工事は、経団連自然保護基金、環境再生保全機構地球環境基金の助成により行われました。

2021年度 主な活動成果 《ポスター ・映像制作など》

■ 専門書



より多くの皆さまにおらけんの活動を知っていただくために、ポスター制作、野生オランウータンの生息地や研究者の調査地を紹介する映像制作、ホームページに海外向けの英文ページやオランウータン関連の書籍紹介のページを設けるなど、広報の充実を図りました。

昨年につき、新型コロナウイルスの影響で研究者が海外に行けない時間を利用して取り組むことができました。

皆さまに、おらけんの広報活動についてご報告します。

■ ホームページ

● 書籍紹介

《2021年8月》

オランウータンの書籍を紹介するページを、日本語版と英語版で公開しました。

● YouTube動画配信

《2022年1月》

インドネシア在住のスタッフが野生オランウータンの生息地へ訪問し撮影した映像を公開しました。
(※詳細は14頁参照)

《2022年3月》

調査地ダナム・バレイの紹介映像を公開しました。
シリーズを制作中で、今後順次公開予定です。
(※詳細は13頁参照)

今後もオランウータンの情報をどんどん更新していきますので、どうぞお楽しみに！

ホームページのURL

<https://www.orangutan-research.jp/index.html>

YouTube公式

<https://www.youtube.com/channel/UCxSfKNt07-qYwB-I3uJAZcA/featured>

■ ポスター

「東京動物園協会野生生物保全基金」のご支援を受け、オランウータンの保全を伝えるポスターを制作しました。
15箇所以上の動物園・関連施設に配布し、展示されています。

■ ロゴ

おらけんのロゴを新しく追加しました。
主に海外での活動で使用していく予定です。



2021年度 主な活動成果 《講演・イベント》

▼2021年

■ 4月11日(日) : 京都市動物園「野生動物学のすすめ2021」
敷地内に設置されたブースで、スタッフがおらけんの活動を来園者に紹介、オランウータンに関わる書籍やグッズを販売しました。

■ 8月15日(日) 11時～12時
おらけんZOOMトークイベント『オランウータンに会いたい～ジャングル、動物園そして本で会いたい』オンラインで開催(※詳細は8頁参照)

■ 8月7日(土) : 小川珈琲主催 オンライン無料講習会
「オランウータン学校」小学生を対象に講演(※詳細は7頁参照)

■ 9月25日(土) : ボルネオ保全トラスト・ジャパン主催オンライン講演会「ボルネオカフェZOOMトーク」
BCTJ(NPO法人ボルネオ保全トラスト・ジャパン)理事とおらけん代表を務める黒鳥がオンラインで講演しました。

■ 10月10日から13日: 米国フロリダ州タンパのローリーパーク動物園「オランウータンSSPハズバンダリーワークショップ」
代表黒鳥がオンラインで参加しました。

■ 10月17日(日) : シャヒーン研究会主催 第3回オンラインセミナー
「オランウータンに会いたい!～マレーシアの森でのフィールドワーク～」
久世が講演しました。

■ 10月24日(日) : 京都市動物園主催 動物園DEサイエンストーク
「スマトラの森とオランウータンの未来」
代表の黒鳥がオンラインで、理事の田島が会場で、スマトラオランウータンについて講演しました。
図書館カフェでは、スマトラオランウータンやスマトラ島を紹介する展示を行いました(10月12日から24日まで)。
また、これに先立ち、10月11日に展示内容を紹介する映像「インスタグラムライブ」を配信しました。

■ 11月20日(土) : 第2回「動物園ランドスケープ会議」
代表の黒鳥がオンラインで講演しました。

■ 12月15日(日) : おらけんによるオンラインイベント「おらけんバーチャル動物園 日本オランウータン巡り Vol.2 おうちから市川動植物公園の仲間に会いにいこう!」開催(※詳細は9頁参照)

■ 12月19日(日) : 妊娠・出産・育児を深掘りして対話を開く
Special Vision#6「動物たちに学ぶ!みんな違ってみんないいフレキシブルな子育て」
久世がオンラインで講演しました。

▼2022年

■ 1月28日(日) : 滋賀県立大学主催オンライン講座『森の哲人「オランウータン」とわたしたちの暮らし』
久世が講演しました。

■ 1月23日(日) : おらけんによるオンラインイベント「おらけんバーチャル動物園 日本オランウータン巡り Vol.3. おうちから鹿児島市平川動物公園の仲間に会いにいこう!」開催(※詳細は10頁参照)

■ 奥田達哉写真展『絶滅危惧種～東南アジアの霊長類』
2月4日から2月10日まで富士フィルムフォトサロン東京
2月18日から2月24日まで富士フィルムフォトサロン大阪
写真展をおらけんが後援しました。

2021年度 メール マガジン

「おらけんマガジン」発行
▽2021年

4月4日号、4月25日号、5月30日号、6月23日号、7月18日号、7月28日号、8月4日号、8月8日号、8月19日号、8月29日号、9月13日号、9月28日号、10月20日号、11月14日号、11月25日号、12月5日号、12月9日号、12月20日号、12月27日号

▽2022年

1月3日号、1月13日号、1月26日号、1月27日号、2月27日号、3月25日号
(通巻32号より56号を発行)

2021年度 主な活動成果 《オンライン講座 「オランウータン 学校」》

2021年度は、新型コロナウイルスの影響も2年目となり、リアルでのイベント開催が難しいままでした。昨年度につづき、オンラインでの講演会を開催し、多くの方にご参加いただきました。



小川珈琲主催 オランウータンの森 絵画コンクールへの協賛

小川珈琲は、野生オランウータンの保全活動を支援する「オランウータンコーヒー」を販売する国内唯一の企業です。オランウータンコーヒーの売上の一部は、スマトラオランウータン・タパヌリオランウータンの生息地となる森の保全活動と環境に配慮した栽培を行うコーヒー豆生産農家に寄付されます。小川珈琲は8月19日の国際オランウータンデーに合わせて、「オランウータンの森 絵画コンクール2021」を開催、おらけんは幼児部門、小学生部門、大人部門の優秀作品の選定に協力しました。選ばれた優秀作品は小川珈琲店舗と京都市動物園で展示されました。

【受賞作品はこちらから】 <https://www.oc-ogawa.co.jp/news/1182/>

【オランウータンコーヒー月間について】 <https://www.oc-ogawa.co.jp/news/1020/>

《オランウータンの森 絵画コンクール 2021》



2020年受賞作品（一部）



2021年8月7日（土）10時～11時 小学生向けオンライン講座「オランウータン学校」



小川珈琲が主催したオンラインセミナー「オランウータン学校」に、オランウータン研究者の田島が講師として登壇しました。主に小学生の参加者に向けて面白いオランウータンの暮らしぶりや現地で直面する危機、保全の状況についてわかりやすくお話ししました。

【詳しくはこちら】<https://www.oc-ogawa.co.jp/news/1020/>

【動画はこちら】<https://youtu.be/tiW-DWaL0rs>

写真提供：小川珈琲株式会社

2021年度 主な活動成果 《おらけん 夏休み企画 トークイベント》



ポスター



お礼のマンガ
(イベント後、ホームページに掲載)

■ ■ おらけんZOOMトークイベント

『オランウータンに会いたい～ジャングル、動物園そして本で会いたい』

主催：おらけん

協力：スタジオ・ポーキュパイン

開催日：2021年8月15日(日) 11時～12時

2020年3月にあかね書房から出版された久世の著書『オランウータンに会いたい』が「第67回青少年読書感想文全国コンクール・課題図書(小学生5,6年の部)」に選出されました。これを記念して、オランウータントークイベントを開催しました。

この本の著者で研究者である久世濃子が熱帯雨林にくらすオランウータンのことを、また元飼育担当者でおらけん代表の黒鳥英俊が動物園でくらすオランウータンのことを対談形式で話しました。

また両氏のオランウータン児童書(『オランウータンに会いたい』『オランウータンのジプシー』)を編集した川嶋隆義氏(スタジオ・ポーキュパイン)も加わり、本にまつわるエピソードを聞き、編集者目線からみたオランウータンに関する質問を投げかけ、三人の楽しい会話が弾みました。

本を読んだ方にはより深く理解するために、読んでいない方は本を手取るきっかけになるような、まだまだ知られざる深いオランウータンの世界への1時間となりました。

さまざまな方に宣伝いただいたおかげで、総勢200名(組)を超える方に参加いただきました。またその半分がお子さんの参加でした。そして、ほんとうにオランウータンに興味を持ってくれてるんだな!と思う質問や感想がたくさん届き、とてもうれしく思いました。

■ ■ イベント告知動画公開

このイベントに先立ち、久世と黒鳥、司会の内藤が出演し、イベントの告知動画を制作しました。

8月初旬よりYouTubeで公開しました。

動画では、書籍『オランウータンに会いたい～ジャングル、動物園そして本で会いたい』の紹介、また調査地ダナムバレイの様子についての解説など、短い動画ながら楽しいものが出来上がり、後の映像制作に弾みがつきました。

■ ■ イベント動画公開

イベントのアーカイブ動画をYouTubeで公開しています。



<https://www.youtube.com/watch?v=ReLFNyYthec>

■ ■ Zoomウェビナーの使用

このイベントでは、参加者の名前や画像、音声などが表示されないZoomウェビナーを使用しました。またそれにより、参加可能な人数も大幅に増やすことができました。後に開催のイベントでは、ウェビナーを使用しています。

2021年度 主な活動成果 《おらけん バーチャル動物園 ～日本オランウータン巡り②～ 市川市動植物園》

2021年12月13日(日)12時～13時10分

■コロナ禍で動物園に行きづらい状況でも、動物園のオランウータンのくらしや、動物園が彼らのために行っている取り組みなどを紹介したいという思いから立ち上げた企画の第2弾です(第1回は2021年3月28日に札幌市円山動物園と開催しました)。

第2回目は千葉県の市川市動植物園のご協力のもと、全国の参加者をZoomウェビナーでつないで実施しました。

■129名の方がお申し込みくださいました。

■市川市動植物園からは、動画の撮影や写真の提供、当日の質疑応答などに水品園長、オランウータン飼育担当の水品職員、大熊職員に多大なご協力をいただきました。この場をお借りして改めて御礼申し上げます。

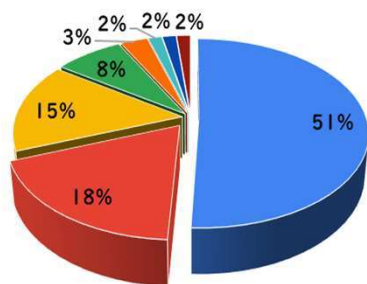
〈当日のプログラム〉

1. 水品園長とおらけん代表黒鳥によるバーチャル園内ツアー
2. 市川市動植物園のオランウータンファミリー
3. 市川市動植物園のオランウータンのくらし
4. ミニ講座 スマトラ島について
5. 質疑応答



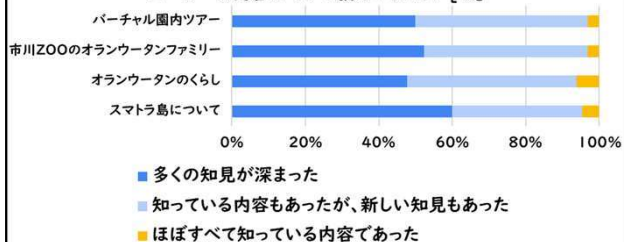
市川市動植物園の方々と、代表・黒鳥

あなた自身と動物園との関わりについて教えてください [%]

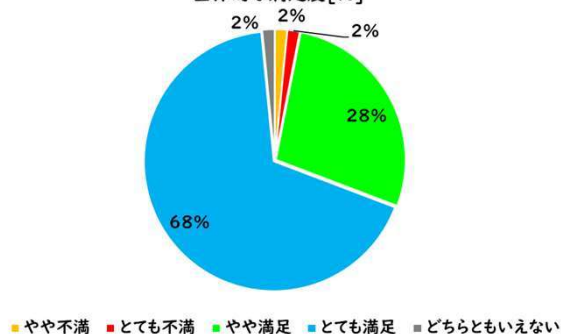


- 一般来園者として頻繁に動物園を訪問している／していた
- 動物園または野生動物に関する仕事やボランティアをしている
- 動物園とはほとんど関係ない生活をしている
- 動物園職員／元動物園職員
- 研究者や学生などで動物園や野生動物に関連した研究をしている
- 過去に上野動物園でボランティアをしていた
- 動物と子どもの教育を考えている
- 家族が飼育員として動物園で働いている

コーナーの内容について教えてください [%]



全体的な満足度 [%]



～事後アンケートより振り返り～

■参加者のうち約半数は「一般来園者」で、全コーナーにおいて約9割の方が「多くの知見が深まった」または「新しい知見もあった」と回答されました。オランウータンに関する普及啓発活動につながったと考えます。



中村(総統括)

お家から動物園の仲間に会いに行こう!と始めたオンライン企画も2年目になりました。第2回となる市川市動植物園には、黒鳥、内藤、中村の3名が2回訪問しました。おらけんスタッフによる撮影だけでなく、職員の方に小型カメラで撮影していただいた臨場感あふれる貴重な映像も配信することができました。みんなで一緒に園内を散策しているような楽しい気持ちになれたのではないかと思います。これも園の職員の方々の多大なご協力のおかげです。これを機会に、オランウータンに更に興味を持っていただき、動物園に行ってみようかな?という気持ちになっていただけると嬉しいです。

2021年度 主な活動成果 《おらけん バーチャル動物園 ～日本オランウータン巡り③～ 平川動物公園》

■2021年度は計2回のバーチャル動物園イベントを開催できました。

通算3回目は鹿児島市平川動物公園の協力のもと、全国の参加者をZoomウェビナーでつないで実施しました。

今回は初の試みとして、現地からライブ映像も配信しました。

■154名の方がお申し込みくださいました。過去2回の開催実績による口コミの影響などにより、着実に申込数が増加しています。

口コミでご紹介して下さった皆様、ありがとうございました。

■鹿児島市平川動物公園からは、福守園長をはじめオランウータン飼育担当の永峰職員、小村職員に動画の撮影や写真の提供などにくわえ、イベント当日のご出演、ライブ映像配信にも多大なご協力いただきました。この場をお借りして改めて御礼申し上げます。

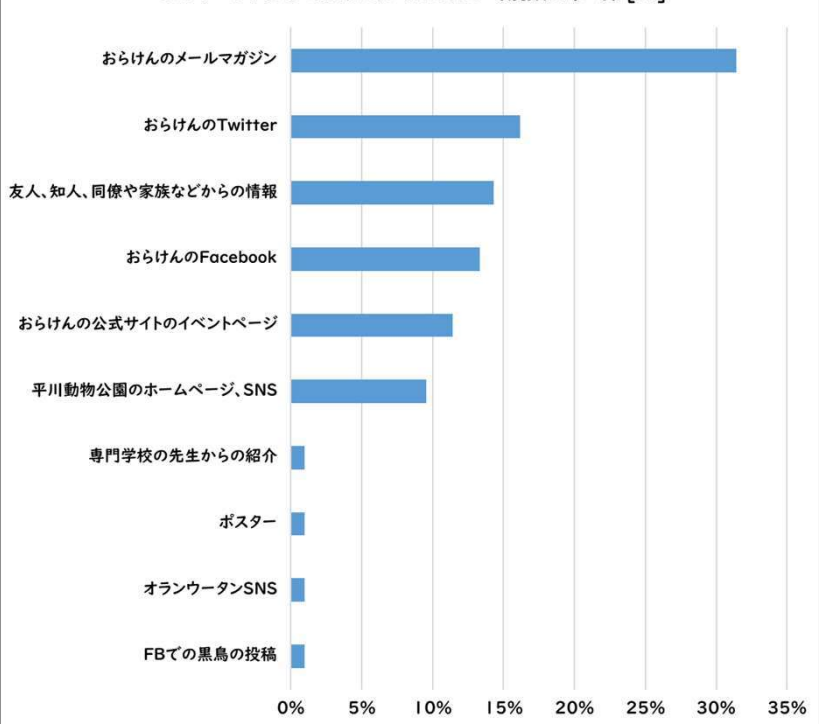
〈当日のプログラム〉

1. 鹿児島市平川動物公園のどうぶつ紹介
2. ボルネオオランウータン「ポピー」の一日
3. 座談会 “ポピーのフランジのひみつ”
(福守園長、永峰職員、森・元職員、黒鳥、座長・田島)
4. 鹿児島市平川動物公園のポピーのライブ映像
5. 質疑応答

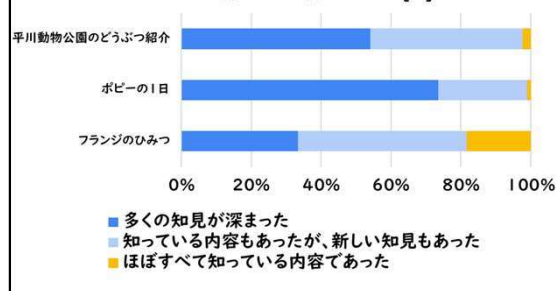


配信基地局の様子

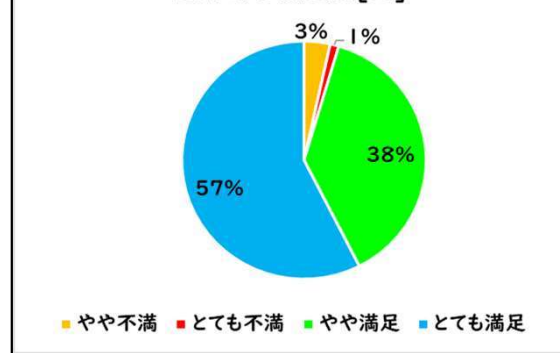
このイベントをどのように知りましたか(複数回答可) [%]



コーナーの内容について教えてください [%]



全体的な満足度 [%]



～事後アンケートより振り返り～

■全体的な満足度は高かった一方、自由記述欄では「時間が短すぎる」といった内容のご意見を複数頂戴しました。バーチャル動物園は今まで1時間の所要時間で開催してきましたが、内容によってはもっと長い時間で開催しても良いかもしれないと、今後の検討課題にいたします。



辻本(システム担当)

今回よりウェビナーにスイッチャー※を導入しました。

放飼場からのライブ中継映像に職員の方をワイプ挿入して解説をいただいたり、おらけんのアイコンやパネリストの紹介テロップの挿入するなど、新しい技術を取り入れることが出来ました。当日はあいにくの雨天でしたが、中継予定の動物が雨宿りして見えなかったり、オランウータンは布を雨合羽の様に羽織る様子が見られるなど、よりライブ感の増したイベントとなりました。

(※スイッチャー: 動画の切り替え・合成、静止画の合成や、音声の切り替え・合成が行える装置)

2021年度 主な活動成果 《コラボレーション 企画・チャリティ グッズ》

■ ■ 京都のアパレルブランドJAMMINとおらけんのコラボ企画

2021年12月6日から12月12日限定

NGO・NPOの活動をイメージしたデザインのTシャツを販売することで社会活動を応援する京都のアパレルブランドJAMMINに、おらけんの活動を取り上げていただき、1週間限定でオリジナルグッズを制作していただきました。それらの商品の売上の一部（Tシャツ1枚につき700円）に相当する169,750円を当団体へ寄付していただきました。当団体代表の黒鳥と理事の田島がインタビューを受け、ウェブニュースサイトに掲載され注目を集めました。

【紹介ページのURL】

https://jammin.co.jp/charity_list/211206-orangutan-research/



■ ■ デザインに込めた意味（田島）

日本の平均雨量の2倍の雨が降るボルネオ島では、オランウータンは木の葉を頭に乘せて傘を作り、激しい雨をしのぎます。厳しい森の環境を生き抜く術を受け継いで、オランウータンは今日まで命を繋いできました。「STREETWISE」（路上の知恵）という言葉参考に「FORESTWISE」（森を生き抜く知恵）という言葉を着想しました。高い木の上から遠くを見つめるオランウータン、立派な頬ヒダに刻まれた傷跡はこのオスが過酷な競争を生き抜いてきたことの証です。私たちはオランウータンにかわいさだけでなく、野生を生き抜いた尊厳を感じています。デザインには尊敬すべき対象としてのオランウータンを描いていただきました。

FORESTWISE



画像提供：JAMMIN

■ ■ 多くの方に購入いただき、売上の一部の寄付金額が169,910円に達しました。おらけんへの寄付はマレーシア・ダナムバレイ保護区における野生オランウータンの調査活動に使わせていただきます。

■ ■ JAMMINは毎週新しいオリジナルグッズを制作して、全ての商品の売上の一部（Tシャツ1枚につき700円）をチャリティー先NGO/NPOに寄付しています。詳しくは以下URLまで。

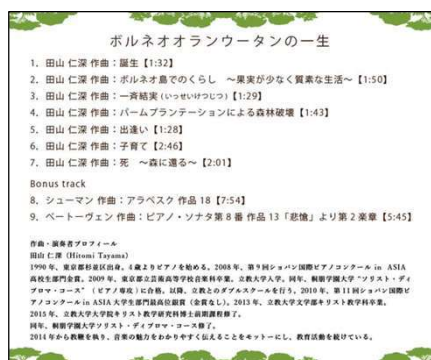
<https://jammin.co.jp/>



2021年度 主な活動成果 《コラボレーション 企画・音楽CD》



ジャケット表紙（表面）



ジャケット表紙（裏面）

たやまひとみ

■ ■ おらけんを応援してくださっているピアニスト・田山仁深さんとのコラボ企画 音楽CD『ボルネオオランウータンの一生』

2022年2月27日から継続中

■ ■ 田山さんは、おらけんの黒鳥や久世、金森たちのオランウータンに関する本などを通じてオランウータンへの興味を深めたとのことで、「バーチャル市川市動植物園」と「バーチャル平川動物公園」でのオープニングミュージックも作曲・演奏してくださっています。

オランウータンや熱帯雨林をモチーフに作曲・演奏したオリジナルピアノ曲を収録したCD『ボルネオオランウータンの一生』が発売されることになり、おらけんが解説冊子への監修および、写真提供を行いました。

■ ■ ボルネオオランウータンが生まれてから一生を終えるまでの各ライフステージを田山さんがイメージして作曲されたピアノ曲が収録されています。

■ ■ 解説冊子には、ボルネオオランウータンや生息地の熱帯雨林について、様々な情報が盛り込まれ、また田山さんが曲に込めた想いなどがつづられています。

■ ■ おらけんからの直接販売品ではありませんが、売上の一部はおらけんへ寄付され、活動に大切にに使わせていただきます。

■ ■ 詳細や購入方法については、おらけんのウェブサイトでも紹介しています。

<https://www.orangutan-research.jp/news/other/20220227.html>



<収録曲リスト>

1. 誕生
2. ボルネオ島での暮らし～果実が少なく質素な生活～
3. 一斉結実（いっせいつつじつ）
4. パームプランテーションによる森林破壊
5. 出逢い
6. 子育て
7. 死～森に還る～

そのほかに、ボーナストラックあり

2021年度 主な活動成果 《映像制作》

■ ■ ボルネオ島の調査地ダナムバレイで、野生オランウータンを調査活動中に撮りためた映像から、ダナムバレイ紹介映像を制作しました。これらの動画は、野生のオランウータンを知ってもらいたい、また海外に行けるようになったら「ダナムバレイに行きたい」と思ってもらいたい、という気持ちから制作したものです。今後もシリーズとして新しい作品を配信していきますので、どうぞお楽しみに。

■ ■ 第1弾 野生オランウータンの調査プロジェクト紹介



日本語

<https://youtu.be/lvInFoMcEoQ>

■ ■ 第2弾 新型コロナウイルスによるダナムバレイ保護区への影響



日本語

<https://youtu.be/ZlIMZn4rno>

■ ■ YouTube【公式】おらけんチャンネル開設について

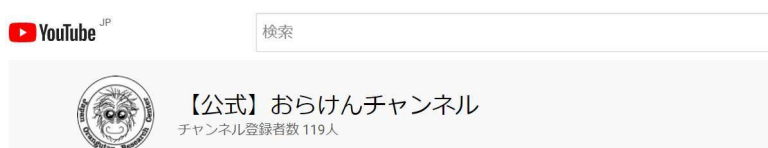
多くの方にオランウータンについて、またおらけんの活動を知っていただくため、オンラインでの情報発信に力を入れることになりました。コロナ禍の中で準備の時間を持つことができ、2021年8月にYouTube公式チャンネルを開設しました。

ダナムバレイの野生オランウータン調査の動画、おらけんイベントのアーカイブ動画、スマトラ島に生息するオランウータン情報の動画などの配信をはじめています。

今後も継続して順次動画を配信します。
ぜひチャンネル登録をお願いいたします。

YouTube【公式】おらけんチャンネル

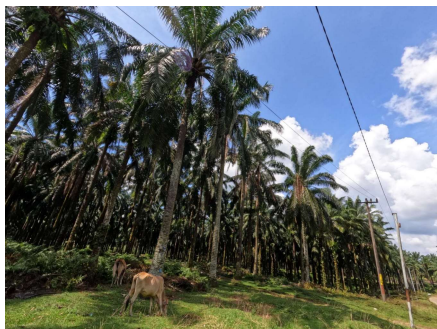
<https://www.youtube.com/channel/UCxSfKNt07-qYwB-13uJAZcA>



2021年度 主な活動成果 《映像制作》

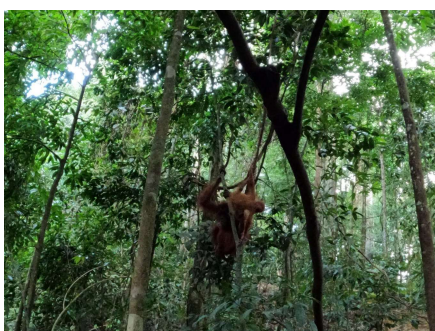
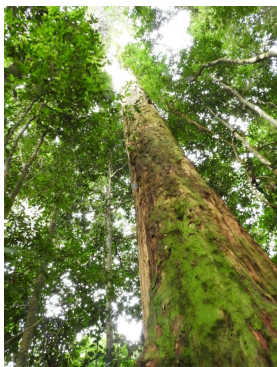


↑メダン市は大都会！



↑道中のパームオイル農園と牛と空

そしてオランウータンの森へ



こうのす

■ ■ インドネシア在住のスタッフ鴻巣が、2021年12月上旬にスマトラ島北部を訪問しました。メダン市とスマトラオランウータンの生息地であるブキットラワンで現地の最新事情を取材、撮影を行いました。

インドネシアから送られてきた映像より、スタッフ川嶋がまずはコロナ禍の影響をピックアップして、YouTube【公式】おらけんチャンネルで公開しました。

■ ■ 2021年12月26日：『スマトラ島訪問速報』として、スマトラ島訪問レポート・第1弾を、YouTube【公式】おらけんチャンネルで公開しました。

<https://www.youtube.com/watch?v=NbMIhrp7CB8>



■ ■ 2022年2月24日：『コロナ禍の今』として、スマトラ島訪問レポート・第2弾を、YouTube【公式】おらけんチャンネルで公開しました。

<https://youtu.be/EjzpNFUFp20>



〈スマトラ担当・鴻巣より〉

地元の方数人と話をしましたが、皆さんとても前向きで安心しました。以前ほどではないものの、少しずつ観光客が増えている事で希望が持てているようです。インドネシアの方々の困難を乗り越えるパワー+地域の団結力が皆さんを明るくしているように思います！

〈スマトラ担当・川嶋より〉

スマトラ島のオランウータンに関しては黒鳥、川嶋、鴻巣がメインとなり、生息地を訪問したり、現地NGOと交流したりして情報を収集し、それを皆様にお伝えする活動をしています（オランウータンの研究は行っていません）。今後とも生きた情報をお伝えできるようがんばります！

←国立公園内で、スマトラオランウータンを撮影することが出来ました

レポート 《長野市 茶臼山動物園 『オランウータン の森』オープン》

■ レポート（スタッフ・内藤）

2021年7月17日に長野市茶臼山動物園にオープンしたオランウータンの新飼育展示施設「オランウータンの森」のオープン記念式典を訪問・取材し、当日の様子や施設の特色などをレポートおよび動画にておらけんウェブサイト上で公開しました。

■ 動画では、新施設の設計に携わられた動物園デザイナーで大阪芸術大学教授の若生謙二氏、長野市都市整備部の古澤潤氏にも解説いただき、施設の特徴を詳細に紹介しています。

■ レポートおよび動画は、下記公式ウェブサイトへのリンクからご覧いただけます。

レポート：<https://www.orangutan-research.jp/news/report/chausureport.html>

動画：<https://www.orangutan-research.jp/news/report/20210831.html>

■ Part1 動物園デザイナー・若生謙二教授による放飼場ガイド！

動画URL：<https://www.youtube.com/watch?v=z49lUys18m0>



■ Part2 放飼場内に潜入！

動画URL：<https://www.youtube.com/watch?v=PNtWoNjkik8>



■ Part3 屋内展示場ガイド！

動画URL：<https://www.youtube.com/watch?v=Q-csuNgNVtE>

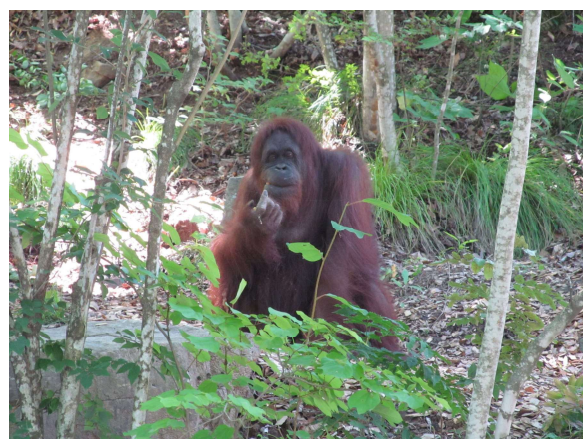
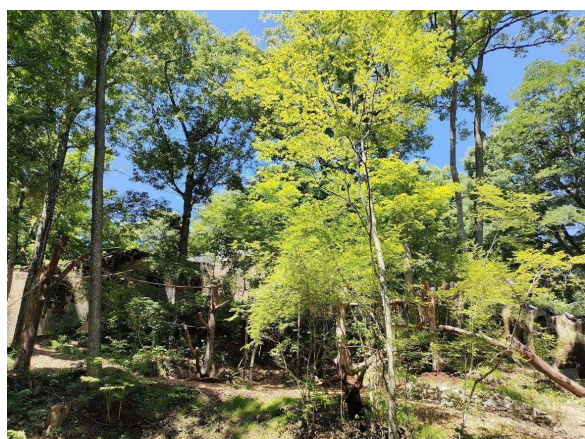


動画ではPart1～3にわたって解説しています。

Part1：動物園デザイナー・若生謙二教授による放飼場ガイド！

Part2：放飼場内に潜入！

Part3：屋内展示場ガイド



「オランウータンの森」の放飼場風景

2021年度 主な活動成果 《メディア》

▼2021年

■【オランウータンをもっと知って イベント紹介記事】

静岡新聞に、おらけんZOOMトークイベント『オランウータンに会いたい〜ジャングル、動物園そして本で会いたい』開催のお知らせが掲載されました。

掲載日：2021年8月7日（土）

■【監修 黒鳥英俊】

NHK Eテレ 地球ドラマチック「オランウータン成長物語」（英国制作ドキュメンタリー番組）の監修を黒鳥が行いました。

放送日：2021年8月14日（土）午後7時から7時45分

■【出演 黒鳥英俊】

フジテレビ「世界の何だコレ!?ミステリー」

オランウータンのYouTube動画について解説を行いました。

放送日：2021年9月8日（水）午後7時から9時

■【絵画コンクール審査 おらけん】

8月の国際オランウータンデーに合わせて小川珈琲が「オランウータンの森 絵画コンクール2021」を開催、おらけんの理事が公募された絵の審査に加わりました。優秀作品は小川珈琲店舗、京都市動物園で展示されました。

■【出演 黒鳥英俊】

東京FM 人類の営みに学ぶニュースプログラム「New Sapiens」

ゴリラ研究者の山際寿一氏の番組に代表の黒鳥が出演しました

放送日：2021年9月20日（月）

対談は20時15分頃から45分頃まで

■【出演 黒鳥英俊】

TOKYO FM & JFN 38 STATION Podcast
「未来授業」

「“森の人”、オランウータンが教えること」Vol.2136から
Vol.2139に黒鳥が出演しました

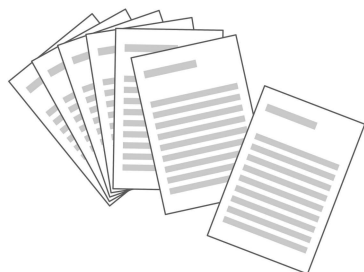
配信開始日：2021年10月18日

2021年度から 大活躍！ おらけん テーブルクロス



イベント会場で、フランジオスのテーブルクロスが大活躍しました。
デザインはおらけんの研究者の蔦谷匠です。

2021年度 主な活動成果 《論文・学会等での研究発表》



▼2021年

■ 2021年6月 短報が公開

金森朝子 (2021) マレーシア・ダナムバレイ保護区に生息する野生オランウータンの生態調査—新型コロナウイルスによる野外調査への影響—. *霊長類研究*, 37, 89-90.

■ 2021年7月17日:第37回霊長類学会 オンライン開催

田島 知之, 久世 濃子, 金森 朝子, 蔦谷 匠, Mendonça RS, 山崎 彩夏, Malim TP, Bernard H, Kumar VS, 井上 英治, 村山 美穂「フタバガキ一次林に生息する野生ボルネオオランウータンにおけるオスの二型成熟と繁殖成功」第37回日本霊長類学会大会. 岡山理科大学獣医学部. (ポスター発表). (2021.7.17)

■ 2021年7月 日本語解説が出版

久世濃子「特集I. 孤独(社会的孤立, 社会的排除), 貧困と精神医療: オランウータンの孤独」精神科(心療内科) 第39巻第1号, 科学評論社

■ 2021年8月 成果論文が出版

Tsutaya T, Ogawa NO, Nomura T, Shimizu M, Ohkouchi N, Kuze N (2021) Carbon and nitrogen stable isotopic offsets between diet and hair/feces in captive orangutans. *Primates*, 62, 945-954.

■ 2021年9月21日:第39回日本動物行動学会 オンライン開催

田島 知之, 久世 濃子, 金森 朝子, 蔦谷 匠, Mendonça RS, 山崎 彩夏, Malim TP, Bernard H, Kumar VS, 井上 英治, 村山 美穂「野生ボルネオオランウータンにおけるオスの二型成熟と繁殖成功」第40回日本動物行動学会大会. 東京農工大学. (ポスター発表). (2021.9.21)

■ 2021年12月 共著論文が出版

Kano F, Furuichi T, Hashimoto C, Krupenye C, Leinwand JG, Hopper LM, Martin CF, Otsuka R, Tajima T (in press) What is unique about the human eye? Comparative image analysis on the external eye morphology of human and nonhuman great apes. *Evolution and Human Behavior*. DOI: 10.1016/j.evolhumbehav.2021.12.004

Nakabayashi M, Kanamori T, Matsukawa A, Tangah J, Tuuga A, Malim PT, Bernard H, Ahmad AH, Matsuda I, Hanya G (2021) Temporal activity patterns suggesting niche partitioning of sympatric carnivores in Borneo, Malaysia. *Scientific Reports*, 11, 19819.

▼2022年

■ 2022年1月 成果論文集が出版

田島知之 (2022) 群れない類人猿—オランウータンの関わり合い方から見える社会性. 河合香吏 (編)『生態人類学は挑む SESSION 5「関わる・認める」』, 京都大学学術出版会, pp. 39-61.

2021年度 寄付・会費収支報告

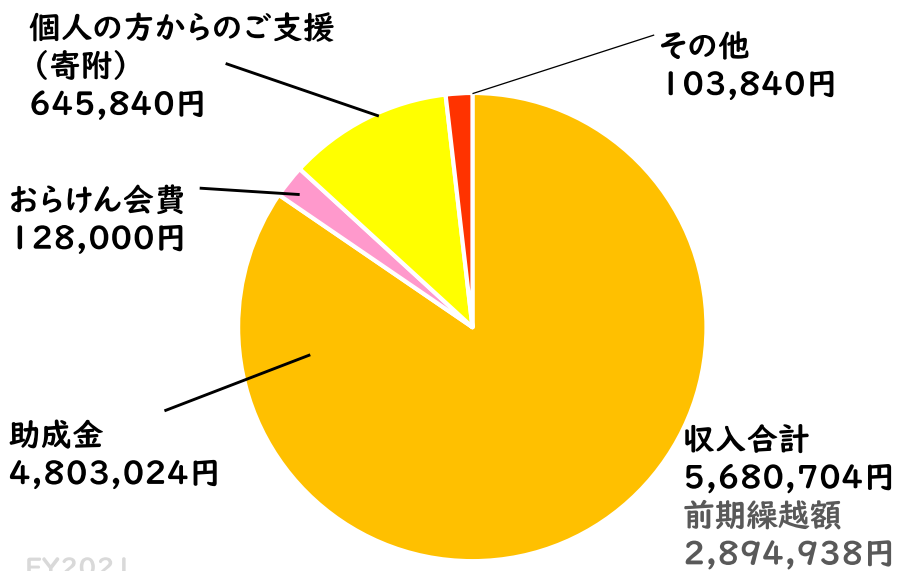


ダナムバレイでの オランウータン調査事業

- ・アシスタントへの給与
- ・アシスタントの食費・消耗品
- ・調査小屋・備品などの修繕費
- ・水道・光熱費など

助成金・寄付・会費・その他の収入

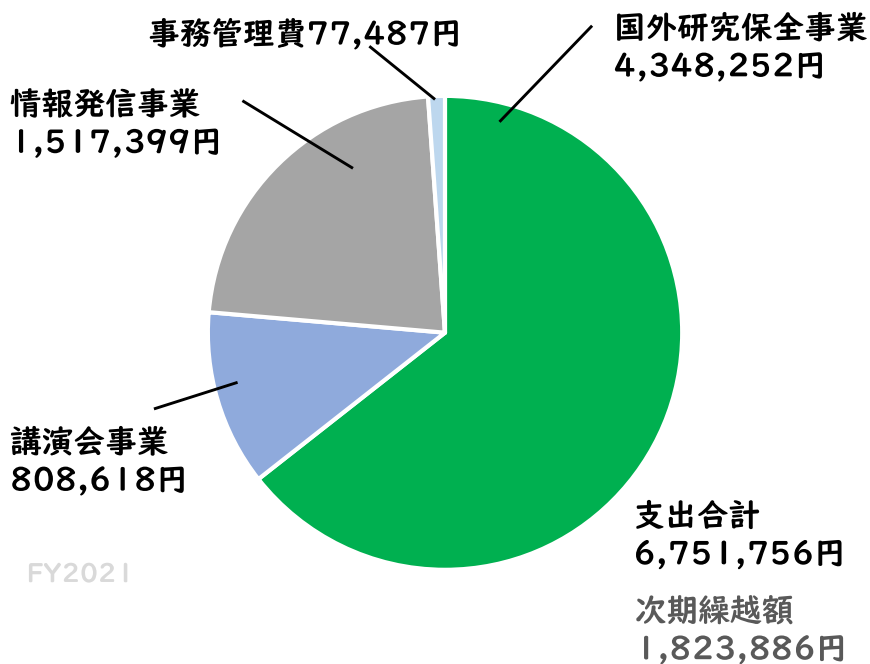
2021.4.1-2022.3.31



FY2021

活動支出

2021.4.1-2022.3.31



FY2021

2021年度、皆さまからご支援いただいた寄付金は、645,840円でした。
ご寄付のおかげでダナムバレイ調査支援を含む活動を、2021年度も継続して行うことができました。
ご支援に心より感謝申し上げます。

寄付について

日本オランウータン・リサーチセンターの活動は、皆さまからのご支援で成り立っています。いただいたご支援は野生オランウータンの調査研究（調査助手の人件費、研究道具の購入など）や、講演会の開催への支援等に活用させていただきます。ぜひ会員・サポーターに申し込みいただき、ご支援をお願いします。

下記からご希望の会員/サポーターの種類を選んでください。

寄付サイトCongrantのサイト (<https://congrant.com/project/orangutan/1077>) からアクセスできます。クレジット決済と口座振替からお選びいただけます。

会員になる

・賛助会員
会費 6000円/年
※活動理念に賛同し、
団体の活動を応援・支援

・都度寄付/1回限り
※任意の金額

・マンスリーサポーター(継続寄付)
1000円以上/月
※NPOの活動を、月々少額で
寄付継続的にサポート



金額にかかわらず、ご寄付いただいた皆さまには、下記の特典をご用意しています。

- ・メールマガジン「おらけんマガジン」の配信（毎月発行）
- ・活動報告書を配信（年1回発行）

■年間6000円以上ご支援いただいた方には、おらけん特製エコバックをプレゼントいたします。
（エコバックはなくなり次第、配布を終了させていただきます）



PayPal決済導入



＜2021年10月＞

海外向け寄付システムとして、英語の寄付ページに
PayPal決済を導入しました

Make a donation Access the English page

助成金

2021年度は、以下の助成を受けました。

- ◇ 公益信託地球環境日本基金
- ◇ 独立行政法人環境再生保全機構/地球環境基金
- ◇ 公益財団法人イオン環境財団
- ◇ 公益信託経団連自然保護基金／経団連自然保護協議会
- ◇ 東京動物園協会 野生生物保全基金(2020年度より延長)

元スタッフ 水本江里子さんへ感謝のことば

NPO法人の設立時より、正会員として活躍してくださった水本江里子さんが2021年7月にご病気のため逝去されました。

水本さんは、私たち法人事業初心者の元飼育員や研究者の理事らに対し、NPO法人の設立や運営方法、経理に至るまで、幅広く丁寧に辛抱強く指導してくださいました。オランウータンについて活動したいという人達が集まり、NPOとして動き出せたのは、水本さんの経験豊富なサポートと面倒見のよいお人柄のおかげです。

ご生前のご厚情に深く感謝するとともに、心よりご冥福をお祈り申し上げます。

代表 黒鳥秀俊

編集後記

おらけんレポート第6号を無事に発行いたしました。公式WEBサイト、Facebookページでも随時、最新情報を発信しています。

ぜひブックマークや、「いいね!」のフォローをお願いします!

公式WEBサイト: <http://orangutan-research.jp/>

Facebookページ: <https://www.facebook.com/orangutan.research/>

YouTube公式: <https://www.youtube.com/channel/UCxSfKNt07-qYwB-l3uJAZcA>

発行日 2022年5月29日

発行: 特定非営利活動法人 日本オランウータン・リサーチセンター

URL: <http://orangutan-research.jp/>

E-mail: info@orangutan-research.jp

※本ニュースレターの文章・画像等の内容の無断転載及び複製等の行為はご遠慮ください。

【編集担当者より】

▼年々、報告内容が増えて、多岐にわたっていることをひしひしと感じます。

来年ももっと充実した内容をご報告できるように、スタッフ一同活動してまいります。

最後まで読んでくださり、ありがとうございました。(内藤)

▼活動報告をまとめるにあたり2021年度を振り返れば、いろんなことに挑戦し、一步一步進んできたように思います。

改めてご支援をいただいた皆様へ心より感謝申し上げます。

2022年度もよろしくお願い申し上げます。(那須)